



奥尻町立奥尻中学校

〒043-1402
北海道奥尻郡奥尻町字赤石411番地2
TEL : 01397-2-2037 FAX : 01397-2-2062
URL : https://www.town.okushiri.lg.jp/okushiri_jhs/
E-mail : okuchu40@educet01.plala.or.jp



令和5年度 奥尻町立奥尻中学校 グランドデザイン

【校訓】 未来へつなぐ

学校教育目標
『生きる力を持ち ふるさとの未来を担う 人間性豊かな生徒の育成』
本年度重点教育目標
『自己肯定感・自己有用感があり、母校への誇りを持つ生徒の育成』

日本国憲法 教育基本法 学校教育法
学習指導要領 北海道教育行政執行方針
檜山管内教育推進の重点
奥尻町教育大綱 教育目標
「ふるさとに学び、次代を担うあたたかい人づくり」
保護者・地域の願い

《おくしり運動》
おくしり運動で自分を磨く！
お:おもいやる心
く:くじけぬ魂
し:信頼される姿
り:りりしい姿

めざす学校像
①生徒が通いたくなる学校
②保護者が通わせたい学校
③教職員が勤務したくなる学校
④地域に信頼され大切にされる学校

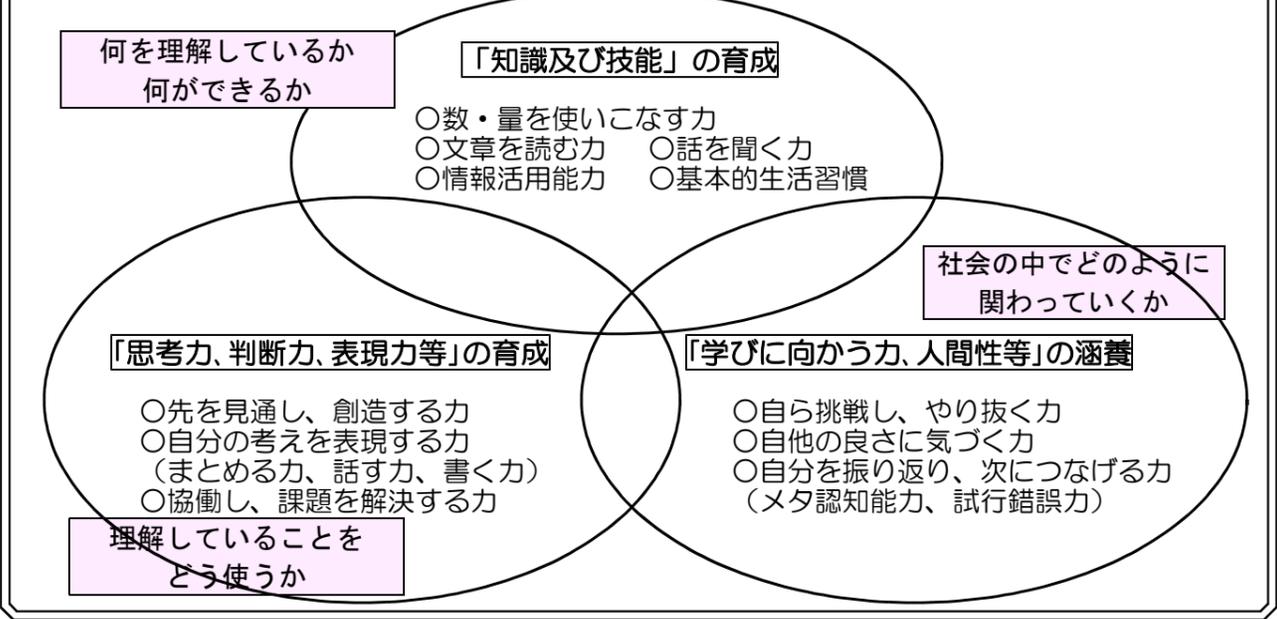
めざす生徒像
知: ①主体的に学び行動する生徒(自立・向上)
徳: ②自他共に尊重する心豊かな生徒(共生・人間性)
体: ③健康でたくましい心身を持つ生徒(意志)
④ふるさとを愛し社会に貢献する生徒(社会力)

めざす教師像
①生徒を愛する教師(生徒に夢を与え、子どもと共に汗を流す教師)
②使命感のある教師(奉仕者としての使命感と誇りを持つ教師)
③指導力のある教師(研修に励み、資質・能力の向上を目指す教師)
④信頼される教師(生徒・保護者・地域に信頼される教師)

学校経営の具体的実践事項

- 生徒・職員が長所を最大発揮できる教育活動の推進
- カリキュラムマネジメントによる「社会に関わった教育課程」の理念をふまえた学校づくり
- 自己評価・学校関係者評価・外部アンケート等によるPDCA学校改善サイクルの推進
- 家庭、地域との連携と協働(PTA、コミュニティ・スクール)、公式サイトの積極的情報発信による「地域とともにある学校」づくり推進
- 個別最適な学び・協働的な学びの一体的充実による主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- GIGAスクール構想によるICT環境の積極的かつ有効な活用推進(1人1台端末他)
- 各教科や総合的な学習の時間における「教科横断的な学習」「探究的な学習」の充実
- 特別委員会を機能させた、いじめ・不登校・問題行動の未然防止と早期対応の体制構築
- OJTによる人材育成(初任段階教員の資質能力向上)の推進(北海道の教員育成指標を踏まえて)
- ボトムアップ・ミドルアップの組織マネジメント推進による職員集団の主体性と協働性の向上
- 服務規律の保持(体罰、不祥事等の根絶)
- 新型コロナウイルス感染症防止等への組織的対応
- 働き方改革の推進(改革コアチーム編成によるボトムアップ型の改革で持続可能な教育活動)
- 授業研究、各種校内研修推進による指導力向上

育成を目指す資質・能力



教育活動・指導の具体的実践事項

- 表現活動と学習形態工夫で対話的な学びの場を設定
- 授業スタンダードによる教科・学年ギャップ解消
- 情報活用能力育成と家庭学習習慣定着を図る
- 1人1台端末の文房具の活用(持ち帰り含む)の推進
- 道徳実践力を育成する道徳教育の推進
- 仲間と協力し、互いのよさを発揮しながら課題を解決し、成就感・自己有用感を育む特別活動の推進
- 奥尻の伝統や文化・自然等を学び、各教科で学んだことを活用・発揮する総合的な学習の時間の推進
- インクルーシブ教育の理念に基づいた、全校生徒が多様性を認め、共に学ぶ特別支援教育の推進
- 自己決定の場と自己存在感を与え、共感的な人間関係を育成する生徒指導、学級経営の充実
- いじめ・不登校・問題行動の未然防止と早期対応による、安心・安全な学校、学級経営の推進
- 定期的な教育相談やほっと等の検査実施による生徒理解(人間関係や生活実態把握)の充実
- 主体性・自主性の土台となる行動様式と、基本的生活習慣(早寝・早起き・朝ご飯 ほか)の定着
- 命の尊さを学ぶ(性教育、救急救命講習、薬物乱用防止教室など)健康安全指導の推進
- 中高一貫教育(6年間)を見通した、勤労の意義や価値を実感させる計画的なキャリア教育の推進
- 状況に適応し困難を乗り越える力(レジリエンス)を育成し、礼儀や人間性を高める部活動の推進

【奥尻高等学校】
「まなびじま奥尻PROJECT」
町おこしワークショップ
スクーバダイビング
奥尻パブリシティ本部
海外留学 ほか

連携型
中高一貫教育

入学者選抜

高校生によるメンタリングシステム
とピアサポートプログラム

検証のための評価項目(学校評価ほか)

①生徒 「学校は過ごしやすく楽しい」100%
「家庭学習時間1時間以上」90%以上
「全国学力調査」「全国体力調査」で全国比100%以上

②職員 「主体的・対話的で深い学びの授業改善」100%
「自己有用感を育む特別活動の推進」100%

③保護者 「子どもの学校生活は充実している」90%以上
「学校は保護者の思い・願いに答えている」90%以上